

平成19年3月23日

伊都地区事業場 職場巡視結果報告書

産業医 永野 純

平成19年3月度の職場巡視の結果について、下記の通り報告します。

記

実施日時：平成19年3月23日(木) 13:00~14:40

実施場所：システム情報学研究院 ^(情報工学部門) ウエスト2号館1階(105, 106)、2階(203, 204)、4階(411)、6階(608-610, 612)、7階(712, 721)

巡視結果：

ほとんどの部屋に共通する問題として、次の点につき対策をご検討ください。本棚・整理棚・ロッカー等の固定がほとんど行われていません。地震の際に危険ですので対策が必要です。上下分割式の棚で、上下の固定が行われていないものは特に危険です。また、部屋の出入口近くの本棚は、地震の際に倒れると通路を塞ぐおそれがあるので、早急に対策を講じて下さい。床や壁に固定する際に費用がかかるケースも多いようですので、学科単位、あるいは部局全体として一括して対処することにより、コストを抑え、迅速に実施されることをお勧めします。

411室：レーザー光線を使った実験区域：実験中であることを示す表示灯が廊下側に設置されています。さらに、室内においても表示灯や表示板などを設置されるとよいと思われます。実験中に使用する遮光眼鏡を用意してください。

411室・612室：入居後間もないようですが、整理整頓が不十分な区域があります。電気・情報コードの配線は床下か頭上を通すようにしてください。

以上

